

11. 休日及び夜間の一次救急医療に関すること

経緯

平成6年1月から木曾郡町村会の業務として行われていた休日及び休日夜間の一次救急医療業務を木曾広域連合が引き継いでいる。

現在の休日及び夜間における一次救急医療については、医師1名、看護師1名を確保し、木曾病院の施設の一部を借用して実施しているほか、休日の昼間は、木曾医師会及び木曾郡歯科医師会の在宅当番医制がこの機能を補完している。

現状と課題

木曾病院を利用した休日及び休日夜間の一次救急医療体制の確保は、引き続き重要な課題である。医師は信大医学部からの派遣であり、看護師は地元有資格者に依頼している。

また、平日夜間の一次救急及び入院対応の二次医療については木曾病院が対応している。当業務は一年を通じて需要も多く、特に冬期シーズンにおいては、スキー事故等により多数の患者が利用するため、医師や看護師の安定した継続確保が最大の課題である。

今後の方針

現状どおり、施設は木曾病院を利用し、人材は信州大学派遣医師と地元看護師有資格者を広域連合で雇用する形態を、関係機関の協力により維持していく。また、引き続き地域にとってより良い一次救急医療体制の整備を検討していく。

施策

- ① 実施体制の充実
 - ・人材、設備の確保
 - ・木曾病院との連絡調整
 - ・信州大学との連絡調整
 - ・医師会、歯科医師会、薬剤師会等との連絡調整
 - ・住民の協力、理解を求めるためのPR活動
- ② 一次救急医療に関する調査研究
 - ・一次救急医療体制、施設

■ 一次救急医療年度別人数

年度	日数	診察件数 (日中)	診察件数 (夜間)	合計 (人)	うち 郡内者 (人)	うち 郡外者 (人)	うち 県外者 (人)
H 20	122	3,117	1,111	4,228	3,447	227	554
H 21	122	2,964	1,189	4,153	3,368	315	470
H 22	122	2,706	1,030	3,736	3,054	208	474
H 23	122	2,899	1,101	4,000	3,319	231	450
計	488	11,686	4,431	16,117	13,188	981	1,948